

恵の聖母の家 受診申込・問診票

記入日：西暦 年 月 日 記入者 続柄

お子さまの名前： ふりがな（ ）

生年月日： 西暦 年 月 日 年齢 歳 性別：男 ・ 女

こども園・保育園・幼稚園・小学校 学年

児童発達支援センター・放課後等デイサービス

住所：〒

連絡先：①氏名（続柄）携帯番号

②氏名（続柄）携帯番号

1】受診を希望する理由・目的を教えてください

①お子さまについて気になること、困っていること、他の人から指摘されたことなど

②いつごろからどのような状態でどのような経過をたどったかなど

2】これまでに今回の受診を希望する理由・目的で、他の病院や相談機関にかかったことがあればご記入ください。

受診年月日 年 月 日 病院・機関名

受診年月日 年 月 日 病院・機関名

3】ご家族について教えてください

兄弟姉妹（本人も含む）

祖父()歳	父()歳	年齢	性別	名前	保育所・学校等
祖母()歳	職業()	歳	男・女		
祖父()歳	母()歳	歳	男・女		
祖母()歳	職業()	歳	男・女		

★ご家族・ご親戚の中で、お子さまと似たような症状・状態の人はいますか（いる・いない）

「いる」とお答えされた方は具体的にお書きください

★ご家族・ご親戚の中で、精神的な問題で病院を受診したこのとある方はいますか（いる・いない）

4】お子さまのこれまでの成長についてお聞かせください



①妊娠から出生までについて

- ・お子さまの妊娠中に異常を指摘されたことがあれば具体的にご記入ください

・在胎期間： 週 日 ・出生体重： g ・身長 cm

- ・分娩・出産について、あてはまる項目に○をしてください。

分娩時：誘発剤を使用した 吸引分娩 帝王切開 その他（ ）

お子さまの状態：仮死 黄疸 ひきつけ 哺乳困難 その他（ ）

②お子さまの発達について

- ・首がすわったのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・寝返りをしたのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・おすわりをしたのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・ハイハイをしたのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・つかまり立ちをしたのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・立位を取れる様になったのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・一人歩きをしたのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・人見知りがあったのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・動作模倣ができる様になったのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・指さしができる様になったのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・はじめてことばが出たのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・二語文が出たのはいつ頃ですか？ 歳 か月頃
- ・体重や身長の成長について指摘されたことはありましたか？ 有 ・ 無
- 何と指摘されましたか？

5】1歳半健診・3歳児健診などで指摘されたことがありましたか？

1歳半（受けた・受けなかった）指摘内容

3歳（受けた・受けなかった）指摘内容

6】これまでにかった病気について、あてはまる項目に○をしてください

熱性けいれん てんかん 喘息 アトピー性皮膚炎 骨折 その他（ ）

7】これまでに、病気やけがで入院したことはありますか？ 有 ・ 無

どのようなことで、何歳の時に入院しましたか？

歳 入院理由

歳 入院理由

8】食物・薬等のアレルギーはありますか？ 有 ・ 無

何のアレルギーですか？

9】現在飲んでいる薬はありますか？ 有 ・ 無

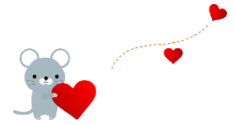
薬の名前をお書きください：

11】これまでのお子さまについて気になっていたこと等、何でもご記入ください。

10】今回の受診で何を希望しますか

- ①診断書 ②検査 ③リハビリ ④アドバイス ⑤その他（ ）

お子さまの発育に関して、もう少し詳しくお聞きします。



あてはまる項目に☑してください。

質問の意味がわからないなど、不明な点があれば「？」と書いてください。

あてはまる項目について、具体的にどのようにあてはまるかを余白に書き込んでください。

（兄弟姉妹や周囲の同年代の子どもと比べてどうでしたか？）

乳児期（生まれてから 1 歳まで）

- ☐ 授乳時など視線が合わない感じだった。
- ☐ 抱きにくい子だった（抱かれるのを嫌がった）。
- ☐ あやしても喜ばなかった。
- ☐ 母の姿を目で追わなかった。
- ☐ 人見知りをしなかった（誰にでも抱っこして欲しがるとなど）。あるいは、人見知りが激しかった。
- ☐ おとなしくて全く手がかからない子だった。
- ☐ 他人の介入を嫌がり、一人の時のほうが機嫌がよかった。
- ☐ おつむてんてんなど、大人のまねをしなかった。
- ☐ 表情が少ない子どもだった。
- ☐ 睡眠が不規則だった（寝つきが悪い・抱っこしないと寝ない・ベッドに寝かせるとすぐ目覚める夜泣きが激しいなど）。
- ☐ 癪（かん）の強い子だった。
- ☐ 「はあはあ」「んまんま」などの喃語（なんご）が少なかった。
- ☐ 特定の行動（体を揺する・においをかぐ・じっと眺めるなど）に没頭することがあった

幼児期 前期（1 ～ 3 歳）

- ☐ 自分の興味のあるものを指さしたり、声をあげて家族に教えようとするものが少なかった。
- ☐ ことばを話すのが遅かった。
- ☐ オウム返しのことばがあった。
- ☐ 赤ちゃんことばを話さなかった（大人びた話し方をしていた）。
- ☐ 繰り返し同じことばや文章（コマーシャルの真似など）を話していた。
- ☐ 淡々とした話し方をするなど、イントネーションがおかしかった。
- ☐ 落ち着きがなく、よく動く子だった。
- ☐ 迷子になりやすかった。
- ☐ 他人を怖がらず、母や家族から離れるのも平気だった。
- ☐ 家族と家族以外の人への態度が同じだった。
- ☐ 他の子どもとうまく遊べなかった（ひとり遊びを好んだ）。
- ☐ 他の子が怖がるようなことを、怖がらなかった。
- ☐ こだわりが強く、ある行動に執着していた（特定の物・順序・配列など）。
- ☐ 好きな遊びを繰り返しおこなっていた（同じビデオを繰り返し見る・電車のタイヤをずっと回すなど）。
- ☐ 気に入らないとかんしゃく（大声をあげる・自分の頭をぶつなど）をおこした。
- ☐ 突拍子もないことをすることがあった。
- ☐ 動作がぎこちなかった。

幼児期 後期（３～６歳）



- ☐ ジェスチャー（身振り・手振りなど）を使って意思表示をしなかった。
- ☐ ストーリー性のある遊びをしなかった。
- ☐ 見立て遊びやごっこ遊びをしなかった。
- ☐ 予定の変更が苦手だった。
- ☐ こだわりが強く、ある行動に執着していた（特定の物・順序・配列など）。
- ☐ ある音に過敏だった（例えば、特定の音やメロディにすごく好き嫌いがあるなど）。
- ☐ ある感覚（におい・肌触り・色・形など）に過敏だった。
- ☐ 特定のことを覚えることがすごく得意だった（数字・マーク・物の名前など）。
- ☐ 興味や関心がかたよっていた。
- ☐ 変わった話し方（独特の言い回しやイントネーションなど）をした。
- ☐ 他の子どもとうまく遊べなかった（ひとり遊びを好んだ）。
- ☐ 他人の気持ちに無関心だった。
- ☐ （他人から）自分がどう思われているかに無関心だった。
- ☐ 偏食（特定のものや味付けでないと食べられないなど）が多かった。
- ☐ 身のまわりのことが年齢相応にできなかった。
- ☐ トイレトレーニングが難しかった。おねしょがつづいていた。

児童期（小学校）

- ☐ 学校の勉強で、細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをする。
- ☐ 手足をそわそわ動かしたり、着席してもじもじしたりする。
- ☐ 課題や遊びの活動で、注意を集中し続けることが難しい。
- ☐ 授業中座っているべき時に、席を離れてしまう。
- ☐ 面と向かって話しかけられているのに、聞いていないように見える。
- ☐ きちんとしていなければならないときに、過度に走り回ったりよじ登ったりする。
- ☐ 指示に従わず、やるべき仕事を最後までやり遂げることができない。
- ☐ 遊びや余暇活動に大人しく参加することが難しい。
- ☐ 課題や活動を順序立てておこなうことが難しい。
- ☐ じっとしていない・何かに駆り立てられるように活動する。
- ☐ 精神的な努力を続けなければならない課題（学校での勉強や宿題など）を避ける。
- ☐ 過度にしゃべる。
- ☐ 課題や活動に必要なものを失くしてしまう。
- ☐ 質問が終わらないうちに、出し抜けて答えてしまう。
- ☐ 気が散りやすい。
- ☐ 順番を待つことが難しい。
- ☐ 忘れっぽいところがある。
- ☐ 他の人がしていることをさえぎったり、邪魔をしたりする。

ありがとうございました

